



講演をしているザンビア孤児院の桜子(おうこ)さん

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の動きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。2019年3月2日、午後3時より、貸しルーム、HALO space04(渋谷区恵比寿)にて「ザンビア孤児院～現地駐在員による報告会～」のイベントが礎の石孤児院とTheVision(ゴスペルプロダクション)の共同企画で行われました。

2月下旬より、私共礎の石ザンビア孤児院現地駐在責任者のシオン桜子(おうこ)ムタレさんが一時帰国し、各地で活動報告をされ、また東京恵比寿でのイベントで講演を行いました。恵比寿のイベントでは桜子さんより、礎の石孤児院として新たに支援を始めたストリートチルドレンの子どもの状況の報告と、現在のアフリカ情勢の中で児童福祉の動きをどう進めているかなどが話されました。

イベントには礎の石パートナーの方も多く参加されていて、桜子さんより、ザンビアにおける将来の展望として、援助が必要な子どもたちがまだまだたくさんいて、ゆくゆくは自前の土地で施設を建てて、多くの子どもたちをケアし、また、専門的なカウンセリングを必要としている子どもたちも多いため、さらに様々な支援をお願いしたいとの呼びかけがありました。

また、質疑応答の時には多くの質問が飛び交い、関心度がとても高いことを知ることが出来ました。国内においてもチャリティーに心を向ける方々、また、非常に熱い関心を持っておられる方々も多くいらっしゃることを思い、国内の児童養護における動きもさらに前進していくことを期待し、進めていきたいと強く思われました。

さらに引き続き、皆さまの御支援、御協力を何卒よろしくお願いいたします。

礎の石孤児院 総主宰 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業) (受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2019年2月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥6,634,231	¥219,223	¥100,288	¥6,753,166

支援金送付先

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院では PayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。